

■ 中心市街地の課題

【商業活性化の推進による魅力あるまちづくり】

- (地価) 平成27年の平均上業地価公示価格は周辺市と比べて478,800円/㎡と低い
- (事業所数) 卸売業・小売業の事業所数は中心市街地、府中駅500m圏ともに横ばいである
- (土地利用) 従来、商店や商業施設が立地していた場所に大型マンションが建設されるなど、商業用地から住宅用地への転用が進行している
- (商店街) 中心市街地内の府中商店街連合会の会員数は平成22年の611会員をピークに減少を続け、平成26年には523会員となった
- (従業員数) 従業員数は平成21年以降ほぼ横ばいである

【地域資源を活かした賑わいのあるまちづくり】

- (乗降客) 府中駅・府中本町駅の乗降客数は平成20年比でそれぞれ0.97倍、0.96倍と減少傾向である
- (駐輪場) 中心市街地内にある市営駐車場の利用状況は平成22年以降減少傾向にある
- (自動車) 日曜・祝休日の車両交通規制もあり、けやき並木通りの自動車交通量は減少している
- (自転車) 中心市街地内の平成27年の自転車交通量は調査全地点(3箇所)の合計値は平成18年度交通量調査と比較して約26%減少した
- (歩行者) 中心市街地内の平成27年の歩行者交通量は府中駅南及びフォーリス前で大きく減少し、合計値は平成18年度交通量調査と比較して約7%減少、平成19年けやきフェスタ交通量調査と比較して約45%減少した

【文化・歴史を育み暮らしやすいまちづくり】

- (人口) 府中駅500m圏の人口は平成12年から22年(国勢調査)にかけて1.25倍に増加した
- (世帯人口) 中心市街地を含む全町丁目では人口は増加傾向であるが、世帯人口は平成18年比で5%減少している
- (人口) 一部の再開発事業を実施した町丁目は30~40歳代の子育て世代が増加傾向にあるが、中心市街地全体では20歳前半の人口が増加傾向にある
- (市民活動拠点) 市民の交流・活動拠点となるNPO・ボランティア活動センター、府中グリーンプラザ・ふるさと府中歴史館の利用状況はほぼ横ばいである。

■ 中心市街地の活性化の目標と方針

《中心市街地活性化の目標(案)》

賑わい創出による市民や来訪者が集い交流する
文化・歴史ある中心市街地の形成

府中市全体がより活力ある地域となるため、その核として魅力と活力を創出する府中市の「顔」にふさわしい中心市街地の形成をめざして、歴史を活かし、人が集い、社会的、経済的、文化的活動が活発に行われ、府中市の活気を中心となるとともに、府中市全域にその波及効果を与える、賑わいの創出を図ることとします。

また、府中駅周辺が、市の緑、歴史、文化の象徴する国指定天然記念物「馬場大門のケヤキ並木」と調和した中心拠点として機能し、市民、事業者、市が協働し市のシンボルである「けやき並木」を守り、将来の世代に伝えるための取組を進めていきます。

■ 基本的な方針(案)

賑わい創出による市民や来訪者が集い交流する 文化・歴史ある中心市街地の形成

方針①: 商業活性化の推進による魅力あふれるまちづくり

方針②: 地域資源を活かした賑わいのあるまちづくり

方針③: 文化・歴史を育み暮らしやすいまちづくり

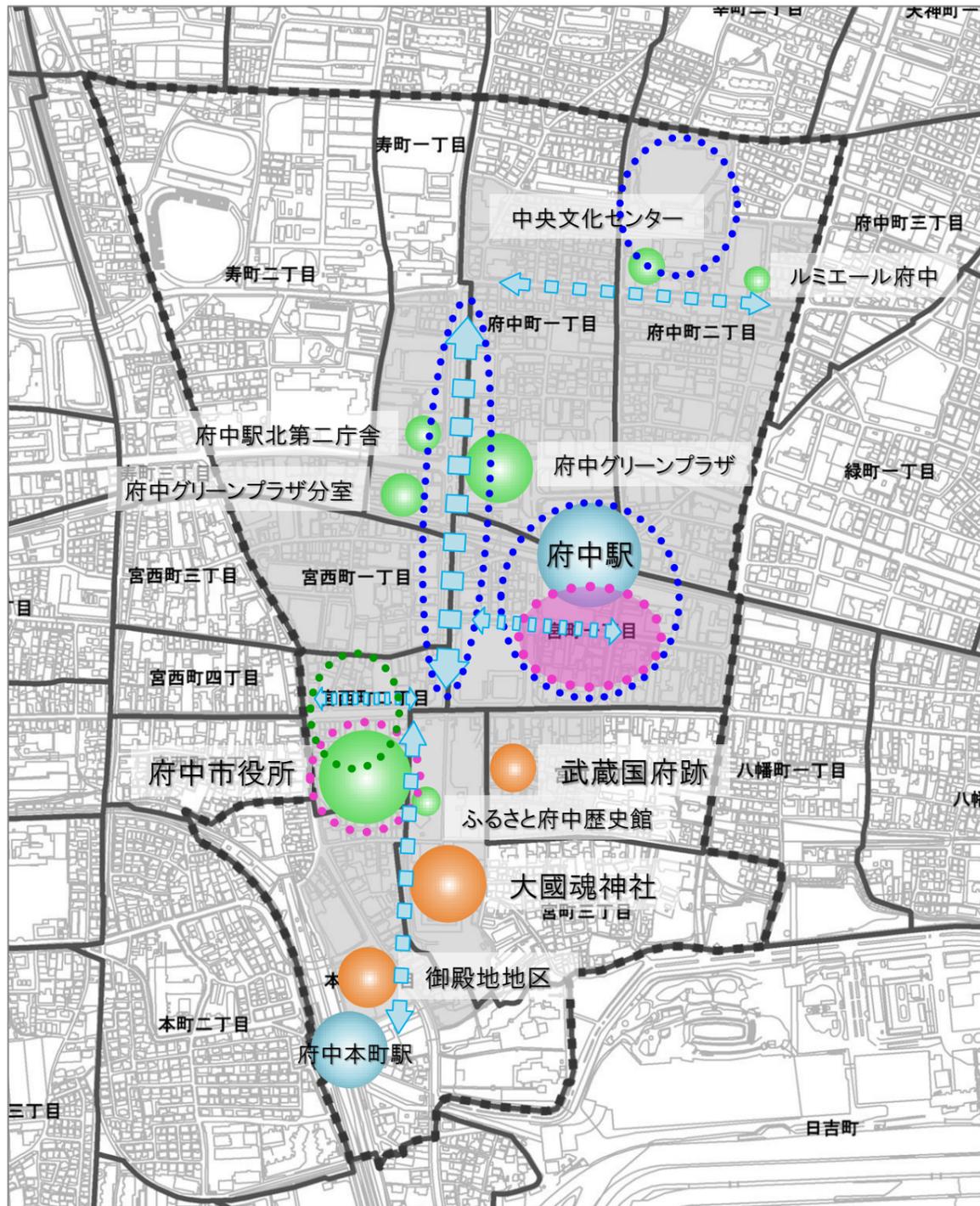
■ 中心市街地の活性化の目標と目標指標(案)

基本的な方針	中心市街地の活性化の目標	目標指標	参考指標
(方針①) 商業活性化の推進による 魅力あふれるまちづくり	目標① 中心市街地の 経済活動の活性化	大規模商業施設 年間販売額	空き店舗数
(方針②) 地域資源を活かした 賑わいのあるまちづくり	目標② 来訪者との交流増進	休日の歩行者交通量 (けやき並木通り・ ペDESTリアンデッキ)	
(方針③) 文化・歴史を育み 暮らしやすいまちづくり	目標③ 市民の交流増進	一部の公共施設の 来訪者数	Loveふちゅう参加人数・ 団体数 平日の歩行者交通量 (けやき並木通り・ ペDESTリアンデッキ)

■ 方針を達成するための事業(案)

方針	事業名	実施主体	実施時期
方針①	府中駅南口再開発推進事業 (主要事業①)	府中市	H16~H32
	Loveふちゅう賑わい創出委員会実施事業 (主要事業②)	Loveふちゅう 賑わい創出委員会	H28~H32
方針②	市庁舎建設事業 (主要事業③)	府中市	H28~H32
	武蔵国府跡保存活用事業 (主要事業④)	府中市	H28~H32
	Loveふちゅう賑わい創出委員会実施事業 (主要事業②)	Loveふちゅう 賑わい創出委員会	H28~H32
方針③	府中駅南口再開発推進事業 (主要事業①)	府中市	H16~H32
	Loveふちゅう賑わい創出委員会実施事業 (主要事業②)	Loveふちゅう 賑わい創出委員会	H28~H32

■ 中心市街地活性化まちづくり構想図



■ 中心市街地活性化ビジョンの構図

方針①: 商業活性化の推進による魅力あふれるまちづくり

方針②: 地域資源を活かした賑わいのあるまちづくり

方針③: 文化・歴史を育み暮らしやすいまちづくり

